

広島地区人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
奈義町	広島地区(広島東、広島西)	平成26年2月	令和2年3月

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	60.4 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	56.4 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	24.4 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	16.7 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	4.3 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	18.5 ha

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、〇〇が当地区で預かっていたほ場(約8ha)はA営農組合、担い手2名でカバーしたが、〇〇が預かっている圃場(約9.2ha)の借地契約が令和2年度で終了し、本人はやる気らしいが高齢のため、先がみえない。 ・A営農組合のオペレータの確保や省力化含め畦畔管理の仕方を考えていく必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>今後、〇〇がリタイアした際は、A営農組合、B営農組合、担い手2名で対応していく。</p>
<p>70歳以上の高齢者の圃場面積は24.4haで、徐々に引き受けることになるので、A営農組合を中心に認定農業者等が担うことにより対応していく。 また、担い手であるCが法人組織化を目指しており将来の展望は明るいと思う。</p>

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農法	(農)A営農組合	水稻・黒大豆	4.9 ha	水稻・黒大豆	13.0 ha	広島地区
認農法	(農)B営農組合	水稻・大豆・麦	4.4 ha	水稻・大豆・麦	7.0 ha	広島地区
認就	C	水稻・飼料用米	8.9 ha	水稻・飼料用米	20.0 ha	広島地区
認就	D	野菜	0.3 ha	野菜	2.0 ha	広島地区
認農	E	水稻・黒大豆	1.0 ha	水稻・黒大豆	2.0 ha	広島地区
認農	F	水稻・飼料用米	9.2 ha	水稻・飼料用米	0.8 ha	広島地区
認農	G	飼料用米	0.6 ha	飼料用米・黒大豆	3.0 ha	広島地区
認農法	H	肥育	1400 頭	肥育	1500 頭	広島地区
計	8人		29.3 ha		47.8 ha	